



シルバーだより

あわじ

第5号

平成29年8月発行

シルバーで 知恵の輪 人の輪 社会の輪

残暑、お見舞い申し上げます



公益社団法人

淡路市シルバー人材センター

〒656-2131 淡路市志筑1600番地1

TEL.0799-62-5061 FAX.0799-62-5038

URL <http://webc.sjc.ne.jp/awaji/index>

e-mail awaji@sjc.ne.jp



生涯現役社会

平成29年度「定時総会」を開催

知識・やる気・元気の結集を！



頂いていることへのお礼を申し上げた後、シルバー事業の取り巻く環境は、全国的にも依然として厳しく、当センターに於いても平成28年度の事業実績は、前年度より大きく後退し、会員数では27名減の490名。総事業費では3億4千万円余（前年比95%）の実績であったと報告がありました。

去る5月30日(火)午後1時30分より淡路市東浦公民館において、平成29年度(公社)淡路市シルバー人材センターの定時総会が会員405名(内、委任状出席331名を含む)の出席のもと、淡路市副市長金村守雄様、淡路市産業振興部商工観光課長補佐 石上康敬様をご来賓にお迎えし、盛大に開催されました。



井高理事長挨拶

井高理事長からは、日頃の会員の皆さん方のご活躍と当センターへの深いご理解とご協力を

そして、これからも更に超高齢化社会が続く中、当センターの課題の一つは、「会員の増強」です。特に、草刈りなどの屋外軽作業の会員不足は深刻であり、国が示す現役世代を支える保育・介護分野などの家事支援事業への新たな取組みを行なうためにも会員の増強が必要不可欠となっています。二つ目の課題は、就業中の「事故防止」です。ちよつとした不注意と体力の衰えなどから例年数件の傷害や物損事故が発生しています。これらの事故を未然に防ぐことは非常に難しく、会員への注意喚起や安全指導の徹底などが大きな課題であります。

これからの課題解決には、会員各位の一層のご理解とご協力、そして積極的なご意見ご提案を頂くことが必要です。会員の皆様にはどうかこれからも健

康に十分ご留意され、特に就業に際しては「安全」を旨にご活躍いただくことをお願いいたします。と挨拶を終えました。



市長 金村副市長 金村副市長から、シルバー人材センター事業は、高齢者が健康で安心して「働く」ことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会にも大きく貢献・寄与されており、シルバーならではの親切丁寧な社会参加で頑張っていることへの感謝とお礼、そして激励のご祝辞を頂きました。

次に、一宮地区会員の谷林平様が議長に選任され、次のような報告事項5件と平成28年度の収支決算などの審



山崎監事の監査報告



谷議長による進行

議事項2件の審議が行なわれ、議長のスムーズな進行により原案通り可決・承認されました。

報告事項

報告第1号 平成28年度事業報告について
報告第2号 平成28年度補正予算について

報告第3号 平成29年度事業計画について
報告第4号 平成29年度収支予算について
報告第5号 資金調達及び設備投資の見込みについて

審議事項

第1号議案 平成28年度収支決算について
第2号議案 理事長に対する権限委任について

会員募集中

あなたの経験や知識を活かしてみませんか!!



臨時的・短期的なお仕事です。

まずはお電話下さい。
☎0799-62-5061

お勤め経験のない主婦の方も大歓迎です。

生きがいを見つけよう!

淡路市にお住まいの60才以上の健康な方

お友達をご紹介下さい。

平成28年度 事業の歩み

【会員登録状況】

地域班名	会員年齢の分布(単位:人)												会員総数		
	60歳～64歳			65歳～69歳			70歳～74歳			75歳以上					
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	合計
津名	11	4	15	39	26	65	30	25	55	19	12	31	99	67	166
岩屋・東浦	6	6	12	22	18	40	26	18	44	19	11	30	73	53	126
北淡	8	7	15	19	18	37	13	12	25	17	13	30	57	50	107
一宮	5	5	10	12	11	23	13	14	27	19	12	31	49	42	91
合計	30	22	52	92	73	165	82	69	151	74	48	122	278	212	490
年齢分布比率	10.6%			33.7%			30.8%			24.9%			男女比 56%	男女比 44%	100%

【事業(就業)実績】

職群分類	公共事業		民間事業		合計		支払配分金(円)
	受託件数(件)	受諾金額(円)	受託件数(件)	受諾金額(円)	受託件数(件)	受諾金額(円)	
事務的職業	29	1,303,438	29	1,304,141	58	2,607,579	2,317,530
サービスの職業	312	17,500,353	92	12,613,327	404	30,113,680	26,996,915
農林漁業の職業	5	207,548	171	10,485,827	176	10,693,375	9,154,833
輸送・機械運転	35	5,437,666	32	5,256,877	67	10,694,543	8,243,725
建設・採掘の職業	0	0	13	2,248,734	13	2,248,734	1,973,450
運搬・清掃・包装等	833	106,199,098	2,094	170,199,420	2,927	276,398,518	234,793,560
請負事業計	1,214	130,648,103	2,431	202,108,326	3,645	332,756,429	283,480,013
(派遣事業)	5	10,342,646	0	0	5	10,342,646	8,118,949
(受注) 合計	(244) 1,219	140,990,749	(1,071) 2,431	202,108,326	(1,315) 3,650	343,099,075	291,598,962

【就業状況】

粗入会率 (490人/19,609人)	就業率	就業実人員	就業延人員	就業実人員当り 就業延人員	就業延人員当り 契約金額
2.50%	96.5%	473人	65,107人	134.9人/日	5,270円

【収支決算】

(経常収益)	決算額	(経常費用)	決算額
受託事業収益	332,756,429	事業費	341,619,870
労働者派遣事業等受託収益	976,320	管理費	6,316,848
受取会費	1,761,300	経常費用計	347,936,718
受取補助金	17,161,000		
特定資産運用益	503	当期経常増減額	4,775,684
雑収入	56,252	一般正味財産期首残高	94,990,982
経常収益計	352,712,402	一般正味財産期末残高	99,766,666

【事故発生状況】

事故の内容	28年度
草刈作業中などによる負傷事故	5件
草刈作業の飛び石による破損賠償事故	3件
計	8件



平成29年度 事業計画

【事業目標】

会員数	500人(男280人、女220人)
受注件数	請負事業 1,350件 公共 250件 民間 1,100件 派遣事業 6件
受注金額	請負事業 3億4千万円 公共 1億3千万円 民間 2億1千万円 派遣事業 1千2百万円

【収支予算】

(経常収益)	予算額	(経常費用)	予算額
受託事業収益	333,900	事業費	348,304
労働者派遣事業等受託収益	946	管理費	10,044
受取会費	1,728	経常費用計	358,348
受取補助金	17,321		
特定資産運用益	2	当期経常増減額	△4,299
雑収入	152	一般正味財産期首残高	99,766
経常収益計	354,049	一般正味財産期末残高	95,467

平成29年度 安全・適正就業委員会

シルバー事業は、高齢者が健康で安心して「働く」ことを通じて生きがいを得るとともに、地域社会に「貢献」していくことを目的としております。このことから日頃から安全と適正就業に対する意識の高揚が肝要であり、また事故の撲滅や受注及び就業形態の適正化に努めるよう「安全・適正就業委員会」を設置しています。



安全就業会議

平成29年度第1回安全・適正就業委員会は7月31日午後1時30分から志筑田井会館会議室で開催されました。

今回の会議では、平成28年度の事故報告に続き、『事故ゼロ運動』に向けた会員への周知徹底策としての【安全就業の心得】などについて話し合われました。また、会議終了後は、作業現場のパトロールも実施し、作業に適した服装や安全保護具の着用点検などを実施。その後、会員との「安全な作業方法」や熱中症対策などの「健康管理」についても意見交換が行われました。



現場パトロール

会員就業の心得

～みんなで守ろう10ヶ条～

1 日頃から**健康管理**に努め、常に健康な状態で就業しましょう。

- 定期検診を必ず受ける。



2 仕事の前日は**十分に睡眠**をとりましょう。

- 疲労を回復し、気力・体力の充実を!



3 服装・履物・保護具はそれぞれの**作業に適した**ものを着用しましょう。

- 準備万端に!



4 仕事を始める前には**準備運動**をしましょう。

- アキレス腱を良く伸ばす。



5 保護具や器具類は使用する前に**必ず点検**しましょう。

- 安全ガード等の不備・不良がないか必ず確認する。



6 加齢による**身体機能低下**を十分認識し、**無理をしない**ようにしましょう。

- 重い物は台車で運搬。(手押し台車は**手前に引かない**)



7 仕事をするときは急いんだり、あわてたりせず、**安全第一**を心がけましょう。

- 時間も気持ちも余裕を持って。



8 就業の場は常に**整理整頓**を心がけましょう。

- 安全作業の基本です。



9 共同で仕事をするときは**合図・連絡を正確**に行いましょう。

- お互いの安全確認を!



10 行き帰りも仕事のうち、**交通事故に遭わない**ようにしましょう。

- 交差点では必ず一旦停止 左右の安全確認を!




空カンプレス作業

ゴミ処理作業

会員活躍ふれあい広場

「今日も元気だ！ありがとう!!」

一宮 地域 高橋 初子



いつも
シルバー
人材セン
ターにお
世話にな
り有難う

ございます。振り返りますといつしか
入会して七年目になります。

入会した時の事を思い出しますと、
長年勤めた観光宿泊施設を定年退職し
て、一週間程はゆっくり体を休めたも
の、さて体は元気だし、これから先
をどうしようかと思つた時、同じ勤め
先で、近所の先輩が元気よく生き生き
と、シルバー会員として従事しておら
れる姿を見て、「よし！これだ！私も入
会しよう！」と決心しました。

最初は、同施設内のことでも、仕事
の内容や立場の違いなどで戸惑いもあ
りましたが、良き先輩会員の方々に指
導していただき、特に繁忙期の夏の暑
い日は汗びっしょりで大変でしたが、何
とか三日坊主にならず勤まっています。

その後、地元の公民館や福祉施設の
管理業務など3施設を掛け持ちで頑張っ
ています。

朝、出勤すると「おはようございま

す。」と若い方から元気な挨拶でパワー
をいただき、帰りには「ありがとう。
お疲れさま。」と声を掛けてもらい心身
共に癒され、今日も一日無事に勤める事
が出来たと健康に働ける事に感謝する
次第です。

「詩詠う・庭剪定師」

岩屋・東浦地域 山口 泰志



短歌 3首

- ・町おこし地域活性技光る
シルバー人材みなかがやきぬ
- ・剪定の技を伝えん我が一生
シルバー人材夢が拡がる
- ・楽しきは若き友あり絆あり
現役つづく農辺に詩あり

俳句 2句

- ・夏木立声こだまして古刹ゆく
- ・汗しずめ鋏打ち降す棚田かな

★原稿をお寄せください

当センターでは、会報誌「あわじ」
を年2回発行する予定です。次回は
冬号です。体験、感想文、随想や短
歌、俳句、川柳、趣味の写真など原
稿をお寄せください。お待ちしております。

暑いけど... がんばっとるで! やっとるで!



海水浴場での清掃管理作業



草刈り作業



スイカ出荷作業



玉ネギ出荷作業

うまい手口にご用心!!

5月30日(火)、平成29年度定時総会終了後のアトラクションとして、防犯講習会を開催しました。講師には淡路市消費生活センターのスタッフ3名を招き、「高齢者を狙った悪質商法」と題して、市内で騙された実例や電話でよく騙される手口などを面白可笑しく寸劇を交じえた講演をして頂きました。聞かれた会員は、口をそろえて「ホンマやなァ〜、騙されるなァ〜、気を付けな!」…で終了。大盛況でした。



なお、お問い合わせやお困りのことがございましたら、TEL0799-64-0999へ

遭わない・起こさない! 交通事故

～高齢者の交通事故をなくすために～

視力・聴力・体力などの身体機能が確実に衰えます。自分の体力を過信せず、若い頃より一層慎重な判断と行動に心掛けましょう。

身体機能の低下

夕方は特に危険!

高齢者は地味な服装を好みますが、「闇夜のクラス」は、車の運転者にとって非常に発見しにくいものです。普段から明るい服装や夜行反射材の有効活用で自分の存在をアピールしましょう。

運転者は見ていない!

ドライバーの中には、脇見や携帯電話を使用しながら運転している人も沢山います。自動車が近づいている時は、通り過ぎるのを待ってから横断しましょう。横断前には、右から来る車は勿論左から来る車の動きも十分に確認しましょう。



高齢ドライバーの事故が急増中

高齢ドライバーに原因のある交通事故が、10年前と比較して2倍近く増えています。加齢により認知・判断・操作の運転3要素が衰えることがあります。身体機能の変化を把握しましょう。また、慣れた道こそ気が緩みがちになるので安全運転に心掛けましょう。

自転車は車両です

自転車は手軽な乗り物ですが、道路交通法上は軽車両として位置づけられています。「飲酒運転をしない」「信号を守る」「一時停止場所での確実な安全確認」などの、交通ルールを守ることが大切です。運転者としての自覚や自転車の点検・整備に心掛けましょう。

安全なところを歩く

高齢者の死亡事故は、道路横断中や車道歩行中に最も発生しています。面倒、疲れるという理由で無理な横断をしたり、バスやタクシーなどを降りて、直ぐに前後を横断することは危険です。歩行者も交通ルールを守りましょう。

横断時に確認を!

多くの人身事故は、交差点及びその付近で発生しています。安全確認は基本中の基本! 歩行中や自転車乗用中であっても目や耳で何度も確認することが大切です。「慣れ」は禁物!

兵シ協からの お知らせ

平成29年度 兵シ協定時総会

平成29年6月15日(木)兵庫県民会館において、平成29年度の(公社)兵庫県シルバー人材センター協会の定時総会及び役員研修会が開催されました。



平成28年度事業報告や平成29年度の事業計画などの報告事項5件と平成28年度の決算書類及び任期満了に伴う協会役員を選任などの議案が上程され、いずれも原案のとおり可決承認されました。また総会后、役員研修として「情報セキュリティと改正個人情報保護法」についての講演などもありました。

平成29年度 事業推進大会 開催のお知らせ

▼日時
平成29年10月19日(木)13時〜16時
▼場所 神戸新聞文化情報ビル

4階(松方ホール)

神戸市中央区東川崎町1-5-7

☎078-3627111

(JR神戸駅、市営地下鉄海岸線「ハーバーランド」駅より徒歩10分) 県下のシルバー人材センターによる

事例発表及び講演会を開催いたします。(シルバー会員・職員等の表彰式などもあり) ご家族、ご近所、お友達をお誘いあわせの上、お気軽にお越し下さい。参加者全員に粗品進呈!!

～みんなで防ごう熱中症～

日頃からしっかり対策しましょう!

特に、十分な睡眠と!
こまめな水分補給を!

心掛けましょう!



局長の ひとり言



なぜ会員不足が?

わが国の総人口に占める65歳以上の人口割合は26.7%と世界に類を見ないスピードで高齢化が進展していると言われているますが、さらに淡路市の高齢化率は36.7%と深刻であります。

国では『一億総活躍社会』を掲げ展開している折、なぜシルバーの「会員不足」が生じるのか。荒廃農地の草刈りや空き家管理などの問い合わせが殺到している中、日々苦慮しているところです。

新規会員の不足は、65歳までの定年延長や継続雇用制度の義務化などによるものなのか。また年金が充足しており、自由な生活で老後を楽しみたいという方が多いのか。働き汗する意欲が低下しているのだろうか。

入会相談に来られた方々の中には、「健康に良いから」、「生きがいや社会参加のため」という理由だけではなく、年金が少ないため、歳はとつても健康な間は、働き多くの収入を得たいという「生活の糧」にするという方もおられます。

今回の高齢者雇用安定法の改正により派遣事業等の就業時間(週20時間

から40時間)が特例措置により緩和されましたが、今後は更に、当センターのように事業所や就労先の少ない中山間地域にも馴染み就労し易い制度の充実に発展をしていくことを期待し、働きたいと意欲のある高齢者の方々への入会促進と、若者たちの働く人材が少ない業務分野でのシルバー会員の就業確保を是非可能としたいものである。

全シ協 安全就業スローガン

「事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな」



「ヒヤリ」とか「ハット」したことはないですか?

ヒヤリ・ハットは
要注意!

事務局だより

新職員紹介

主事 中谷 能之



本年4月より、淡路市シルバー人材センターでお世話になります。早いもので5か月が経とうとしていますが、まだまだ勝手が

が分からないことが多く困ることばかりの日々です。しかし、仕事の中で接する会員の皆様の温かいお言葉や笑顔の後押しでここまで来ることが出来ました。

私がシルバー人材センターで働きたいと思ったのは、この地域で暮らしている皆さんが、生き生きと健康でいつまでも暮らしていくためのサポート的な仕事が出来たらとの思いからです。

今後は更に、会員の皆さんとの会話を大切に、皆さんが安全で楽しく、そして、長く活躍し続けられるよう力の限り頑張りたいと思っています。

私は津名出身で、趣味は大学時代に習ったピアノ演奏です。前職は病院で

作業療法士としてリハビリ業に従事していました。この経験を今後シルバー事業に何らかの形で活かせたらと思っています。

これからも戸惑いながらの仕事で、ご迷惑をお掛けしますがどうかよろしくお願ひします。

平成29年度

視察親睦旅行計画

毎年恒例となっております会員の視察親睦旅行を本年も、次のとおり計画いたしました。既に申し込みは締め切りとさせて頂いておりましたが、参加される会員の皆様は、日程調整の上、体調管理にも十分気を付けられ、当日の元気なご参加をお待ちしております。

なお、今年度はより多くの方々との親睦を深めていただこうと、日帰り旅行のみの計画をさせて頂きました。

▼日時 12月1日(金)

▼行き先 京都方面(西芳寺・京都御所・アートアクアリウム城・京都金魚の舞ほか)

▼参加予定人員 100名



事務局からのお願い

就業報告について

お仕事をされた『就業報告書』の提出は、就業先のお仕事が終了次第速やかに提出をお願いしておりますが、都合で遅くなった場合でも必ず翌月の5日までには、事務所又は各地区のポストにご投函願ひします。未だ一部の会員で、遅い方も遅い方がおられます。提出が遅くなると配分金を決められた日に支払えなくなり、他の会員さんにも大変ご迷惑をお掛けすることになります。再度、提出期日の厳守・ご協力をお願いします。

会員増強にご協力を!

当センターでは、現会員の高齢化や健康上の理由などにより退会者が相次ぎ、会員不足が深刻化しています。市内在住の60歳以上の方で、健康で働く意欲と能力を備え、シルバー人材センターの趣旨に賛同して頂ける方であれば誰でも会員になれます。【現会員の皆様方にお願ひです】—男女問わず、ご近所・お知り合い・お友達でシルバー会員になつてもらえる方はいらつしやいませんか?是非ご紹介下さい。お願ひします。

編集後記

ある人が、「光陰矢のごとし」。振り返るとアツという間に私も80歳を迎え「後期高齢者!」だと言ったら、「私はあなたよりずーっと年上だから、「末期高齢者!」だと返されたそうです。定年退職後の老後をどう生き活きと暮らそうかと誰しも考えるが、生活に必要なものは、お金と「キョウヨウ」と「キョウイク」だと、ある講演で耳にしました。実は、「教養」と「教育」ではなく、「今日、用がある。」と「今日、行くところがある。」のことだそうです。

歳は取りたくないが皆平等。いくらか歳を取っても「今日、用がある。」「今日、行くところがある。」とシルバー会員として元気で老後をエンジョイしたいものだ。

本年度の会報誌も、昨年度と同様に2回の発行を予定しています。是非とも取材や皆様方の執筆などのご協力と、本誌のご愛読をよろしくお願ひします。まだまだ厳しい暑さが続きますが、

特に熱中症などの健康管理と安全就業に気を付けてこの夏を乗り切りましょう。

(事務局広報班)

